

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
ひがし・ママパパスタート応援事業				東区役所子育て支援課			
事業目的		事業効果		活動指標	R4	R5	R6
出産後の母親、父親を対象に、子育てのスキルアップやこどもへの愛着を育む講座及び育児情報交換会を実施することにより、我が子に愛着を持ちながら安心して子育てができるよう支援することを目的とする。 また、子育て中の世帯を対象とした防災ブックの配布や防災講座の実施により、災害や防災について家庭や地域で話し合い、備えるきっかけづくりをする。		子育て中の保護者が感じる孤立感や不安感の軽減を図ることができる。災害や防災の知識を得ることで居住地域での取組に関心を持ち、安心して子育てしていくことにつながる。保護者のニーズに合った講座や育児情報交換会等を開催することで参加者同士の交流にもなっている。		参加人数	158組	215組	155組
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
◎	保護者が子育て講座や育児情報交換会を通して、子育て情報の収集や育児不安の軽減を図り、また災害や防災に関心を持ってもらうための事業であり、東区みんなで育むわがまちビジョンに掲げる「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」に向けた取組の一環である。	○	講座開催にあたっては、地域で子育て支援に携わっている方等に講師となっていた。子育て応援MAPの作成については、地域の子育てサロン・サークル等掲載団体に情報提供と配布の協力をしていただいている。	○	子育て応援MAPは地域資源の他、緊急時等の医療情報や防災情報や自治体加入の勸奨など役立つ情報を、わかりやすくレイアウトして掲載した。また、防災ブックや防災講座は実際に被災した方の経験をふまえた内容であり、日頃の備えの大切さを伝えることができる。	○	区役所内で事業実施することでコスト削減やスタッフの体制等効率性を意識して実施できている。また、参加者の育児相談や問合せ等に対して、保健福祉総合センターとしての対応が可能であるため、効率的に運営できた。
⑤自立発展性		総合評価					
△	本事業は子育て中の保護者を孤立化させないために、保護者同士が交流したり行政等の相談につないだりすることを目的とした事業であるため、行政が主体となって実施すべき事業である。	○	事業の実施時期により参加者数にばらつきがあるものの、参加者のアンケート結果も好評であった。事業参加をきっかけに区役所子育てひろば「にこにこルーム」の利用や、保育施設の相談につながる保護者も多く、また、子育て応援MAPに掲載の地域資源や子育て支援等の情報を得ることで子育ての孤立感や不安感の軽減につながっている。 防災講座の開催により、子育て世帯が意識するべき災害への備えを明確にし、災害への漠然とした心配や不安の解消につなげることができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	本事業は、「堺市東区みんなで育むわがまちビジョン」基本方針1「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」に掲げる子育て・教育に関しての重点的な取組内容にも位置づけられているものであり、子育て世帯の孤立化や不安・負担を軽減するために今後も妊娠期からの保護者への情報提供に力を入れていく。また区民が安心して地域で生活するために、今後も引き続き防災講座などの啓発に重点を置いた取組を継続する。 今後は各講座の内容や開催回数を吟味し、参加者同士の交流を重視した事業も増やしていく。広報やアプリなどによる事業周知に努め、電子申請による申し込み期間の延長によって参加者数の増加を図り、区域の子育て世帯のニーズに応えていく。						